

第7回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

2016年6月11日(土)～12日(日)

@浅草ビューホテル、台東区立浅草公会堂、台東区民会館、東京都立産業貿易センター台東館

プレコンgresワークショップ 13	
企画名	家庭医×病院総合医 相互理解ワークショップ
日時	2016年6月10日(金) 15:20～16:50
会場	第13会場 (台東区民会館 9階 ホール(2))
企画責任者	森川暢 (東京城東病院 総合内科)
定員	40名
開催の目的・概要	
<p>【開催の目的】</p> <p>若手医師部会の活動の一環として、若手医師が主体となり病院総合医チームを結成しました。今回病院総合医チーム主催で、家庭医と病院総合医のコラボレーションワークショップを開催することにしました。病院総合医と家庭医の相互理解を促進することと、病院での家庭医療の実践について理解を深めることを目的としています。</p> <p>【概要】</p> <p>実際の入院中の困難症例を病院総合医と家庭医が一致団結して解決していこうと考えます！ 急性期治療に関しては病院総合医が、退院支援に関しては家庭医がお互いにアドバイスし合うことで学びを深めようと考えています。 家庭医はもっと急性期病棟管理に強くなれます！ 病院総合医はもっと退院支援に強くなれます！ それを通じて病院総合医と家庭医がさらにお互いを理解できると期待しています！ また、家庭医療を病院で実施する有効性について考えていければと考えています。 我こそはと思う家庭医と病院総合医の参加をお待ちしています！！</p>	